

学校評価表 令和7年度 川地中学校 最終評価(自己評価)

	中期 経営目標	短期 経営目標	目標達成のための 方策・取組	成果指標(目標値) どこまでさせるか:数値	中間 達成率	最終 達成率	指標分析	評価	結果・課題・取組
心と体	「豊かな心と健やかな体を育む」	自己に気付き良質な人間関係の構築 <生徒指導部>	①個人面談の実施 (キャリアカウンセリング等) ②コミュニケーション能力の育成 ・ソーシャルスキルトレーニング実施 ・ペア活動,小集団を生かした教育活動の実施 ・自ら気持ちの良いあいさつを行う指導 ③SCと連携した相談活動及び委員会の充実 (分掌部会・教育相談委員会・いじめ防止委員会・特別支援教育校内委員会)	①生徒面談一人の生徒と年3回以上実施 ②生徒アンケート(生徒会活動・部活動・自己肯定感),教科アンケートで肯定的評価85% ③教育相談委員会毎月1回以上,SCとの研修年2回以上実施,特別支援教育校内委員会毎月1回以上実施	①100% ②110.8% ③100%	①100% ②109.8% ③100%	①生徒面談を各学年3回以上実施。各学年会で学期ごとに学習相談,進路面談及び,SCとの全員面談を実施し,情報共有したものを日常の指導に活用している。 ②93.3% 学校の決まり(生徒指導規程)を守っている(97.1%)↓ 生徒会活動に,積極的に取り組んでいる。(85.3%)↑ 部活動に積極的に取り組んでいる。(91.2%)↓ 大きな声で丁寧に挨拶している。 (94.1%)↓ 掃除を時間いっぱいしている。 (97.1%)↓ ペア活動やグループ活動に積極的に参加している。(97.1%) 宿題や提出課題を提出している。 (91.2%)↑ ③教育相談委員会9回 いじめ防止委員会10回 特別支援教育校内委員会9回 SC研修は8月21日に実施。	4	①各年とも,生徒個人面談を1回以上実施した。SCとの全員面談や進路面談を行うことで信頼関係を構築し,職員間の情報共有をもとに指導にあたっている。三者懇談でも今後の見通しをもたせている。 ②すべての教育活動(学級活動,学校行事,生徒会活動,部活動等)を通して,人間関係づくりを行い,コミュニケーション能力の育成に取り組んでいる。体育祭では,2,3年生でリーダー役を分担し,内容を精選する中で生徒の自発的な動きがチームとしても機能し,成就感,達成感をもたせ,自己肯定感を高めることができた。毎年継続している職場体験学習,修学旅行やサロン交流に加えて,韓国ハンサン校との交流やTri-Next 越境部,アメリカス市訪問など体験をもとに自信をつける生徒も増えたことで文化祭発表を充実した内容にすることができた。3学期から生徒会新執行部の活動において日常生活の課題に着目することで週目標を設定し,課題の改善に取り組んでいる。 ③教育相談委員会は,現在9回実施している。いじめ防止委員会10回,特別委支援教育校内委員会は9回行った。SCから個への指導方法についての確なアドバイスをいただき校内で共有している。SC研修は,夏季休業中に実施することができた。 また,関係機関と連携したケース会議を設定し,実施することができた。